PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-097547

(43)Date of publication of application: 31.05.1985

(51)Int.CI.

H01M 4/14 H01M 4/24

(21)Application number: 58-204072

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

31,10,1983

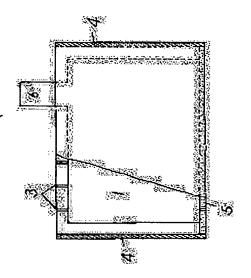
(72)Inventor: SUZUI YASUHIKO

TAKAHASHI KATSUHIRO NAKAJIMA TAKASHI HASEGAWA TOSHIAKI

(54) STORAGE BATTERY

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent the plate from moving in a sack-like separator by integrating the plate with the separator after an adhesive is applied to and around the bottom of the sack. CONSTITUTION: A plate 1 is fixed to the inner bottom of a sack-like separator by means of an adhesive 5 applied to the inner bottom of the sack. This structure is obtained by applying an adhesive member such as a tape having adhesive surfaces or an adhesive to an area which is to be the bottom of a sack-like separator before the bottom of the plate 1 is stuck to a separator member, then folding the separator member into two, followed by welding the sides of the separator member. By the means mentioned above, it is possible to determine the position of a lug 6 by making the outer surfaces of separators uniform. Accordingly, it is possible to obtain a highly reliable battery in a high yield by preventing any uneven positions of lugs.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 60097547 A

(43) Date of publication of application: 31.05.85

(51) Int. CI

H01M 4/14 H01M 4/24

(21) Application number: 58204072

(22) Date of filing: 31.10.83

(71) Applicant

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(72) Inventor:

SUZUI YASUHIKO

TAKAHASHI KATSUHIRO **NAKAJIMA TAKASHI** HASEGAWA TOSHIAKI

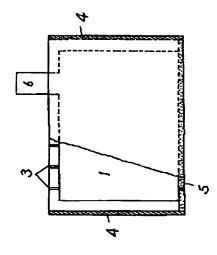
(54) STORAGE BATTERY

(57) Abstract

PURPOSE: To prevent the plate from moving in a sack-like separator by integrating the plate with the separator after an adhesive is applied to and around the bottom of the sack.

CONSTITUTION: A plate 1 is fixed to the inner bottom of a sack-like separator by means of an adhesive 5 applied to the inner bottom of the sack. This structure is obtained by applying an adhesive member such as a tape having adhesive surfaces or an adhesive to an area which is to be the bottom of a sack-like separator before the bottom of the plate 1 is stuck to a separator member, then folding the separator member into two, followed by welding the sides of the separator member. By the means mentioned above, it is possible to determine the position of a lug 6 by making the outer surfaces of separators uniform. Accordingly, it is possible to obtain a highly reliable battery in a high yield by preventing any uneven positions of lugs.

COPYRIGHT: (C)1985, JPO& Japin



⑩日本菌特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭60-97547

@Int_Cl.4

識別記号

厅内整理番号

- ❷公開 昭和60年(1985)5月31日

H 01 M 4/14

4/24

2117-5H 2117-5H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

60発明の名称 本電池

> 创特 闡 昭58-204072

20世 願 昭58(1983)10月31日

砂発 明 者 井 鉿 康 彦 624杂明 者 髙 棰 縢 弘. 砂発 明 者 中 艦 孝

門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

790発明 者 長 谷 川 寿 朗 砂出 顧 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

外1名

00代 理 人 弁理士 中尾 敏男

1、発明の名称

蓄電池

2、特許請求の範囲

正徳、負極のうち少なくとも一方の稼板を内包 する袋状セパレータを用いる種板群構成を備え、 袋の底部近傍に接着剤を配し、極板と袋状セパレ - タを一体化したことを特徴とする蓄電池。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、蓄電池の極板群構成の改良に関する ものである。

従来例の構成とその問題点

現在、鉛蓄電池やニッケル・カドミウム電池な どの蓄電池では、正,負極板間にセパレータを配 して極板群を構成するのが普通である。との構成 において、最近、極板からの脱落物が他極に移動 することを防ぐために、袋状セパレータを用いる 方法が実用化されてきた。

例えば袋状セパレータを用いた鉛蓄電池を組立

てる手順は、以下に示す方法が一般的でよく用い られる。

- (1) セパレータに内包される極板を、長さ的に 十分長いセパレータ上に配置したのち、セパレ - タをその中央部で2つに折り曲げ、左右の両 端を溶着し、極板をセパレータで包む。
- (2) セパレータに内包された極板と他方極の極 板を交互に重ね合わせる。
- (3) 正極、負極およびセパレータを含む極板群 を所定の位置関係に揃えるために、一定の傾斜 をした治具容器中で振動を加える。
- (4) 上記の極板群を群溶接し、電槽内に挿入す

ニッケル・カドミウム電池でも、平板形極板を用 い袋状セパレータを用いれば同様の手順を踏むと とになる。

との方法を適用する場合に、袋状セパレータの 内部寸法はセパレータに内包される極板のそれよ りも大きいので、上記(3)の工程における振動によ り、極板群の片端を揃えようとすると、セパレー

タに内包されている極板はセパレータ内部で移動 する。さらに不都合なことには、その移動の程度 がまちまちとなる。その結果、極板端子の位置が 不揃いになるばかりでなく、上記(4)の工程で極板 群を電槽内に挿入する際に、接続体が所定の位置 に設定できなくなるという欠点を有していた。

発明の目的

本発明は、セパレータに内包される極板をセパ レータで包む構造において、これに振動を与えて も、セパレータ内部で極板が移動することを防止 し、極板群および端子の位置を正常に配置すると とを目的とする。

発明の構成

すなわち、正極、負極の少なくとも一方の極板 を内包する袋状セパレータを用いる電極群構成に おいて、袋の底部近傍に接着剤を配し、極板と袋 状セパレータを一体化したことを特徴とする蓄電 他を提供するものである。 実施例の説明

以下、実施例によって本発明の構成の特徴を述 べる。

した所定の位置に設定できなくなり、群密接に支 障をきたす。とれに対し本発明を用いた場合は、 極板が袋底部に固定されているので、第3図のど とく、セパレータの外壁を揃えることにより、極 板の耳の位置は決定される。

従って、極板揃えにおいて、例えば100セル のサンプリングに対して、従来例によれば不良率 は30%以上となるが、本発明を用いると、不良 率は○%であった。

発明の効果

以上のごとく、本発明は極板群の外壁を揃える ことによって、耳の位置を簡単に決定できるもの であり、耳の位置不揃いの欠点をなくし信頼性の 髙い亀池を髙収率で提供できるものであって、そ の工業的価値は極めて大である。

4、図面の簡単な説明

第1図は袋状セパレータに内包された極板を示 す部分破断図、第2図はこれまでの極板群組立を 示す図、第3図は本発明の実施例における蓄電池 の極板群を示す図である。

第1図に、袋状セパレータと、それに内包され た極板を示す。図中1は正または負極板、2はセ パレータ、3はセパレーク内面に形成した様方向 のリプ、4は袋状にするための密接部、5は袋の 内底部に配置した接着剤であり、この接着剤によ り、極板は袋の内底部に一体化されている。また、 6 は極板の集電用耳部である。なお、この構成は 袋状セパレータの底部となる部分に接着剤、例え ば両面接着テープや接着剤を適用し、極板の底辺 をセパレータに接着したのちセパレータを2つに 折り曲げて、左右の2辺を密接し袋化するなどに よって得られる。

第2図は上記袋状セパレータに内包された正極 板を用いて群構成を組立てた例であり、この図に おいて、7は群を揃えるための治具である。また 8は負極の耳である。ととで治具を上下または左 右に振動することにより、極板群は図のように整 えられるが、この時、本発明を用いない場合には 袋の中で怪板は自由に動きりる。従って、第2図 のごとく、正極板耳部6は不揃いになり、Pで示

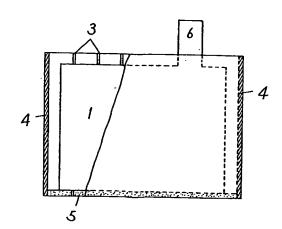
1……極板、2……セパレータ、4……セパレ

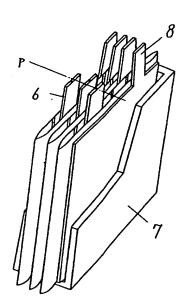
- タを袋状にするための密接部、接着剤。 代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名



第 2 図







第 3 図

